



みなさん、こんにちは。いよいよ新年度が始まりました。今年度も、本誌で学校の様子をお伝えしていきたいと思います。まだまだ、新型コロナウイルス感染症の終息は、見えない状況ですが、学校でも「出来ること」を模索しながら行っていきたいと思います。今年度もよろしくお祈りします。



令和4年度 着任式・始業式

4月8日（金）に、一学部（病院入院生）は病棟内で、二学部（通学生）は体育館で、着任式・始業式を行いました。

今年度は、8名の教職員の方々が新しく赴任しました。児童生徒代表歓迎の言葉です。「煙樹ヶ浜の海が春の日差しを受けて美しく輝き、校庭を吹き抜ける風は春の香りを運んできます。今日、この場に新しい先生方をお迎えすることになり、うれしい気持ちで

いっぱいです。みはま支援学校は松林の中にあり、自然豊かな環境の中で、私たちは毎日勉強に励んだり、文化祭などの行事に取り組んだりして、仲間とともに楽しく学校生活を送っています。最初は、緊張してうまく話せないこともあるかもしれませんが、先生方とともに学べることを楽しみにしています。

これから、どうぞよろしくお願いします。」と、送られました。

令和4年度 入学式

4月11日（月）には、入学式を行いました。着任式・始業式と同じように、一学部と二学部に分かれて行いました。児童生徒代表歓迎の言葉です。「柔らかな春風に、心華やぐ季節となりました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みはま支援学校は、緑とやさしさがあふれる落ち着いた学校です。生徒の相談に乗ってくれる先生や、笑いが絶えない個性豊かな生徒が多い



です。新入生のみなさんは、期待と不安の入り交じった気持ちでいることでしょう。私たちも入学当初は、知らない人ばかりの環境に戸惑っていました。しかし、学年を超えて交流する授業や文化祭で少しずつ打ち解けていき、今では気兼ねなくいろんな人と話ができるようになりました。みんなも友達ができる機会がたくさんあるので、不安に思わなくて大丈夫です。みんなと打ち解けるまでにかかる時間は、個人差がありますが、楽しい学校生活が送れることでしょう。また、修学旅行の行き先や生徒会企画の内容をみんなが楽しめるように自分たちで考えることができる学校です。分からないことがあれば、いつでも聞いてください。学校生活をともに楽しみましょう。」と、送られました。中学部に3名、高等部に12名の入学者を迎え、今年度のみはま支援学校は、小学部2名、中学部11名、高等部38名の合計51名となっています。